

献血のお知らせ

楽しく
社会貢献！

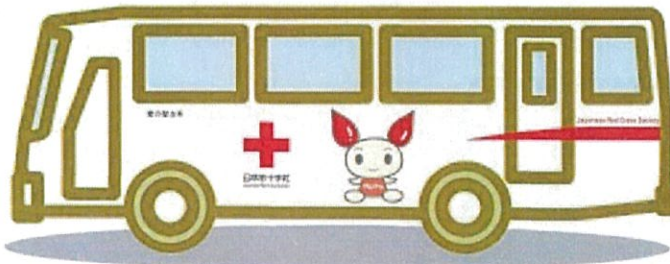
6月2日(日)

受付時間 9:30~12:15 13:30~16:00

受付会場 DCMホームマック那珂店駐車場

ご協力 那珂市商工会青年部 様

※医療機関の要請により当日は400mL献血のみの受付となります。



恐縮ですが、今回は70名様以上のご協力を必要としています！

現在、県内で献血にご協力していただけの方が**減少傾向**にあります
皆様のご協力をよろしくお願いいたします！

確認事項

献血前に、ご自分でチェックを！

以下の項目に該当する方が献血をすると、輸血を受けた患者さんに、深刻な状況をもたらす場合があります。そして献血いただくあなた自身も、健康を害する場合があります。献血の際は、必ず慎重に自己確認を！

1つでも該当する方は、今回の献血はご遠慮ください。

- 体調が優れない
- 3日以内に出血を伴う歯科治療（抜歯・歯石除去等）を受けた
- 4週間以内に海外から帰国（入国）した
- 1ヵ月以内にピアスの穴を開けた、またはいれずみ（刺青）をした
- 24時間以内にインフルエンザなどの予防接種を受けた
- 過去に輸血や臓器移植を受けた

以下に該当する方は、職員・検診医にご相談ください。

- 3日以内に薬を服用・使用した ※薬剤名が必要です
- 海外滞在歴がある

※上記に該当しない方も、検診医の判断で献血をお断りすることがあります。

お願い

400mL 献血にご協力ください

人間一人ひとりの血液は、血液型が同じでも微妙に違っているため、複数の献血者の血液を合わせて一人の患者さんに輸血するほど、副作用（発熱・発疹など）発生の可能性が高くなります。400mL献血は200mL献血より少ない献血者からの輸血を可能にするため、患者さんへの負担を軽くすることができます。日本赤十字社では、採血基準を満たした方には、400mL献血のご協力をお願いしています。

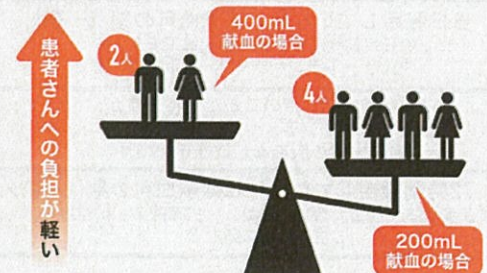
400mL献血の主な基準

年齢	男性	17~69歳*
	女性	18~69歳*
体重	男性	50kg以上
	女性	
年間献血回数	男性	3回以内
	女性	2回以内

※65歳以上の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し、60~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

例 800mLの輸血に必要な献血者数

400mL献血は患者さんの副作用発生の可能性が低く、安全性が向上します。



献血いただける方へ



献血後の一時的な貧血症状等を防ぐため、献血当日は直前の睡眠4時間以上および朝食または昼食をとってお越しねがいます。

① 献血に行く前に

献血にご協力いただける方の健康を守るため、さまざまな基準などが定められています。

茨城県内の医療機関では赤血球の輸血のうち、約95%が400mL献血からつくられる赤血球製剤を必要としています。ぜひ、400mL献血にご協力願います。

● 主な採血基準

400mL献血 基準	
年齢	男性: 17~69 女性: 18~69
体重	男女とも50kg以上

※65歳以上の方の献血は、60~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

② 献血にお越しになったら



献血の同意説明書等の内容をご確認願います。初めての方には身分証明書の提示をお願いする等ご本人確認を行います。

献血いただける方の健康状態や輸血を受ける患者さんの安全を確認するために、タッチパネルを使用して質問項目に回答して頂きます。

回答頂いた内容に基づき、医師による問診と血圧測定を行います。

ヘモグロビン濃度が採血基準を満たしているか少量の血液を採取し測定します。(初めての方には血液型判定を実施)

看護師が採血ベットへご案内し採血を開始します。採血時間は、全血献血で10~15分。

献血後は休憩場所で十分に水分補給をしたうえで10分以上の休息をお願いします。



最後に献血カードと記念品(粗品)をお渡しします。※受付から終了まで全血献血で約30~40分です。

献血後2週間以内に葉書で血液検査成績を郵送します。健康管理にお役立てください。

● 以下に該当する方は献血をご遠慮ください。

- 3日以内に出血を伴う歯科治療(抜歯、歯石除去等)を受けた方
 - 4週間以内に海外から帰国(入国)した方
 - 1カ月以内にピアスの穴をあけた方
 - エイズ検査が目的の方
 - 6カ月以内に下記に該当する方
 - 不特定の異性又は新たな異性と性的接触があった
 - 男性どうしの性的接触があった
 - 麻薬、覚せい剤を使用した
 - 上記a~cに該当する方と性的接触をもった
 - 今までに下記に該当する方
 - 輸血(自己血を除く)や臓器の移植を受けた
 - ヒト由来プレセンタ注射薬を使用した
 - 梅毒、C型肝炎、マラリア、シャーガス病にかかった
- ※上記に該当されない方でも医師の判断で献血をお断りすることがあります。

服用していても献血可能なお薬

当日服用していても献血可の薬(一例)

ビタミン剤、ミネラル剤、漢方薬、非ステロイド系抗アレルギー薬、抗ヒスタミン薬(セレスタミンを除く) 高脂血症治療薬、胃腸薬、降圧薬、高尿酸血症治療薬(一部を除く) など

※ 花粉症の薬は、セレスタミン以外のアレグラ、アレロック、ジルテックなどは献血可能です

当日服用していなければ献血可の薬(一例)

内服用筋弛緩薬、睡眠薬・抗不安薬・マイナートランキライザー、利尿薬 など

※ 当日症状がないことが条件ですが、市販の風邪薬(パブロン等)や頭痛薬(ロキソニン等)は前日まで服用なら献血可能です

72時間服用していなければ献血可の薬(一例)

抗菌薬(抗生物質、合成抗菌薬)・抗真菌薬・抗結核薬、抗ウイルス薬など

※ 受付前に薬名のご確認をお願いします。医師の総合的な判断でご遠慮させていただく場合があります。

複数回献血クラブ 会員募集中!

複数回献血クラブは、携帯電話やインターネットからご登録いただき、登録会員のみなさまにメールや会報を通じて献血依頼や各種ご案内をさせていただきます。

会員にはこんな特典が!

- 原紙・スクリーンセイバーダウンロード(けんけつちゃん)
- 献血に関するイベント等のご案内および優先参加
- 5月までの献血記録の確認(最終回分の検査結果を閲覧可能)
- 新デザイン献血カードに切り替え



詳細は献血会場で!

もっと知ってほしい。献血のこと。

- 10代、20代の献血者数がこの10年間で約35%も減少!
- 2003年は約199万人で、2012年には約130万人と約35%も減少しています。
- なぜ、毎日献血が必要なの?
- 輸血用血液には有効期間があり、赤血球で21日間、血小板は4日間しかありません。そのため、毎日必要な分の献血が必要です。
- 1日平均約3,000人が輸血を受けています。
- 年間延べ105万人*が輸血を受けており、一日平均約3,000人となります。
- 400mLも採血して大丈夫なの?
- 医学上では、循環血液量の15%以内が急速に失われても血液の循環能動には影響がないと報告されています。体重50kgあればOK。
- 40分で助かる命があります!
- 献血に要する時間は、受付から採血終了まで、400mL献血で約40分です。

*2010年度日本輸血・細胞治療学会の全国調査に基づく。

*体内の血液量は体重の13分の1なので体重50kgの場合、600mLまでの採血は医学的に問題がないとされています。